

# 農業体験研修プログラム

## 農業体験研修

時間	内容	目的
午前		
8:15	西阪農園現地集合	
8:30	1.オリエンテーション	～作業の前に本研修の狙いと目的をきちんと落とし込み研修効果を高める～ 【自己紹介】 ※克服したい課題と課題解決に向けた目標設定を発表 【社会人としての自主性】 【コミュニケーションの重要性と役割】
8:40	畑へ移動	◇ 収穫～袋詰め… 「畑に育っている野菜が商品になるまでの過程を実体験し、目標数字の達成を目指す」
8:50	作業説明	■野菜(※1)の収穫 15kg程度…目標タイム 60分 ※1季節により品目が異なります ■野菜(※1)の袋詰め70袋…目標タイム 60分
9:00	2.収穫	※1季節により品目が異なります 例:菊菜、ホウレン草、小松菜、水菜等
9:45	出荷場へ移動	
9:55	3.袋詰め作業	この工程では 5,000 円以上/1チームの利益を目指す。 ・売上目標…7,000 円以上/1チームの利益を目指す。 (5人を1チームとし、5人以下の場合は当農園スタッフとの混成チーム)
10:45	小休憩(15分)	・想定経費…2,000 円(1,000 円×2h(人件費※))※5名で一人分の人件費とする
11:00	4.播種準備作業	「畝立て、整地、播種、一連の工程を自ら体験しお金の発生する流れ過程を可視化する」 播種準備作業(畝立て→整地→マルチ貼)
12:00	昼休憩(60分)	当農園スタッフと一緒に昼食をとり 午後の作業に向けたコミュニケーションの場とする
午後		
13:00	5.播種作業	播種(定植)作業(播種(定植)→水かけ)  ～捨てるから生かす、へ。生じるロスを様々な還元する～
15:00	小休憩(15分)	・見ただ目で販売に向かない野菜をお土産にし、もったいないという感覚を芽生えさせる。
15:15	6.廃棄野菜の有効活用 規格外野菜袋詰め	・無人直売所へのお荷準備と商品陳列を行い自分の収穫した野菜がお金になる現場を体感する
15:45	研修修了書授与	※修了証(野菜の種付)と自ら収穫したお土産の野菜を贈呈
16:00	現地解散	